

高齢者の『免許書 自主返納』について

昨今、高齢者の運転する交通事故が多発しています。アクセルとブレーキの踏み違えによる暴走事故や逆走事故など、悲惨な交通事故が発生しています。平成10年に免許返納制度が施行され多くの方が返納されているようですが、鹿児島では「車がないと不便」との事から、まだまだ進んでいないのが現状の様です。

県警交通企画課によると2017年に県内で発生した交通人身事故は6564件。このうち24.5%にあたる1608件は高齢ドライバーが原因の事故との事。昨年施行された免許更新前の検査で「認知症の恐れ」と判定された高齢者は1095人。県警では県内の免許返納率は全国平均と比べてまだ低いとしています。

しかしながら、各自治体では様々なサポート制度を設けて推進しています。鹿児島市では市電や路線バスの料金半額やタクシー料金の割引・宿泊施設やレストランでの割引・介護用品や補聴器の割引など。日置市でもタクシー料金の割引や公共温泉施設の割引など免許返納によるメリットがたくさんあります。また、車両が不要になる為、今までかかっていた年間の維持費約30万円(普通車の場合)が軽減されるというメリットもあります。何より一番のメリットは「事故」という精神的な負担がなくなることではないでしょうか。

弊社のお客様で自主返納をされたお客様のご意見を掲載いたします。

70才になり、夫を乗せて2回事故を起こしました。夫はあまり横に乗らなくなつた。免許をとって40年以上たつが淋しい気持ちもある。田舎なので病院・買い物が不便ではあるが、夫や子供の言う事も理解できるし、自分でも危ないなと思うところがあったので、思い切って自主返納をきめた。(70才代 女性)

竹とうろうの夕べ ~郡山町 八重山~

5月19日、甲突池前駐車場で「第4回竹とうろうの夕べ」が開催されました。前日は激しい雷雨で開催が危ぶまれましたが、なんとか小雨の中開催され多くの方で賑わっていました。また、地元商工会や地域の方々がボランティアでステージの設営や車の誘導などされていました。「こんな山の上まで来ていただけ方に少しでも楽しんでもらえれば・・・」との想いで運営されていました。

広場では、郡山町出身のアーティストの方の歌などもあり、山の中の静寂と綺麗な歌声に耳を傾け、竹とうろうの明かりに癒された時間でした。帰りには一匹だけでしたが、ホタルも見ることができました。

編集部員より、一寸ひとこと…

~弊社編集部員が、徒然なるまに…掲載させていただきます~

昨年6月、道路交通法に『自転車』に関する交通ルール(取締り、罰則)が付加されました。

事例①『傘さし運転』は道交法違反で【5万円以下の罰金】の可能性もあるそうです。
事例②『賠償金』の請求事例もあります。

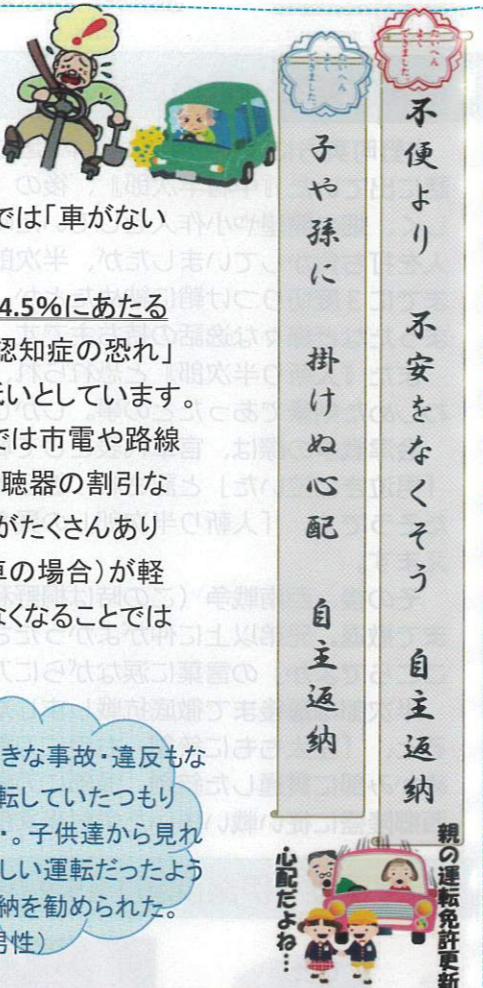
◆平成25年、小学5年生・男子が自転車で帰宅途中、歩行者の女性(62才)と下り坂で正面衝突。直前まで歩行女性に気づかず、時速20~30kmで衝突し、女性は頭を強く打ち、そのまま意識が戻らず動けない状態になりました。この裁判では9,521万円の賠償命令が出ました。故意ではない事故にも関わらず、加害者の親権者である母親に1億円近い賠償命令が下され、加害者側も翌年に破産したそうです。

裁判では、①小5男子が下り坂での相当な速度 ②前方不注視を指摘されました。

母親側は、①日常的なヘルメット着用指導 ②ライト点灯指導を主張。

結果として、★「指導や注意が功を奏していない」「監督義務を果たしていない」と賠償を命じられました。

私にも幼稚園・小中学校の孫がいるので、非常に心配しています。たかが自転車・されど自転車。被害者にも加害者にもなりたくないものです。先日は、傘を差して走行していた自転車が、小学生にぶつかりそうな場面に遭遇しました。怪我はなさそうでしたが…。(S編集部員)



不便より
子や孫に
不便

地元の新しい お・み・せ

ニコニコレンタカー 鹿児島松元インター店 ~ 石谷町 ~

『ニコニコレンタカー鹿児島松元インター店』が石谷町にオープン!

210号線を市内から伊集院方面に向かって右側。とんがり屋根の白い建物が目印!

ニコニコレンタカーは2016年・2017年オリコン顧客満足度ランクイン

格安レンタカーデ部分 2年連続NO.1!を獲得しています!

●車種…軽トラ~ワゴン車まで(豊富な車種)

●価格目安…@2,525円~(Sクラス/12時間:半日)で乗り放題!

●時間…3コース設定(6時間/12時間/24時間)

例えばこんな時…

☞ ちょっとした荷物(苗・おさがり・家具・不用品)を運びたい

☞ 盆/正月など、帰省シーズンの子・孫や親族とお出かけや行楽

☞ 冠婚葬祭等、しばし大人数での移動が重なるとき

何より、レンタカーは乗った分だけの費用で済みます。

◎近くに整備工場も完備。車検から修理まで、お車の事なら何でも

ご相談くださいとの事。これから夏休み・お盆の帰省・秋の行楽シーズン

と楽しい季節がやってきます。ぜひ一度ご利用されてはいかがでしょうか!

◎営業時間 7:00~19:00 ◎フリーダイヤル 0120-32-2525 直通ダイヤル 099-811-2791



魅惑の抹茶生プリン ~ 伊集院町 上神殿 ~

暑くてムシムシするこの季節、冷たくて甘いスイーツのご紹介!
伊集院町上神殿の小川さんが趣味で始められた『抹茶プリン』と『ところてん』。

抹茶は県内産のものを使い、試行錯誤しながら作っておられるとの事。「甘くて、抹茶が濃厚。口に入れると抹茶の香りが広がりその後に、抹茶独特の甘みと苦みが最高!大人のスイーツ!」と弊社事務員が申ししております。(笑)

こちらで販売している抹茶プリンとところてんは@150円。「こんな遠いところまで買いに来て下さる方の為」と原価ギリギリで販売されています。小川さんのお人柄の良さも味の決め手かも・・・。

◎住所:日置市伊集院町上神殿2463

◎場所:郡山から東市来町田代に抜ける309号線
農免道路沿いに抹茶プリンののぼりが目印

*チエスト館でも販売されていますが、料金が少し高くなりますとの事。小川さん一人で作られていますので、作れる数に限りがあります。

弊社社員の愛娘が 漫画家デビュー

弊社社員の愛娘が漫画家デビューしました。

松陽高校卒業間際、小学館のコンテストに応募し、努力賞を受賞。現在短大2年生の19才。ペンネームは「ほの香」です。

今は、小学館のウェブマガジン「マンガワン」で配信中ですが、大学卒業後も漫画家として頑張っていきますとの事。応援よろしくお願いします。



『おとな未満』 作者 ほの香
10代の作者が瑞々しい筆致で描く、もどかしくて、
切なくて、恋しい。この瞬間だけの初恋模様・連作シリーズ

地元に残る維新の足あと… ~ 桐野利秋誕生碑 吉野町実方 ~

吉野町実方に『中村半次郎』の誕生碑があります。大河ドラマ『西郷(せご)どん』の第3話に出ていた『中村半次郎』、後の『桐野利秋』です。幼少期は武士の家ではありましたが貧しく、畠の開墾や小作人をしていた時期もあったそうです。ドラマでは、木刀を振り回し、大人を打ち負かしていましたが、半次郎は示現流の達人で雨どいから落ちる雨粒を地面に落ちるまでに3度切りつけ鞘に納めたとか、日々の練習で打ち込んでいた周りの樹木は全部枯れてしまつたなど様々な逸話の持ち主です。

また『人斬り半次郎』と恐れられ、かの新撰組局長近藤勇に「中村は相手にするな」と言わしめた剣豪であったとの事。しかし、記録に残る人斬りは1件だけだそうです。

会津戦争の際は、官軍代表として城の受け渡し役を務め、藩主・松平容保や会津藩士を想い「男泣きに泣いた」と記され、彼らの遭遇に配慮した為、後日、松平容保は感謝し短刀を送つたそうです。「人斬り半次郎」の異名とは裏腹に、人の痛みのわかる人間だったことがうかがえます。

その後、西南戦争(この時は桐野利秋)では、奮闘したものの、敗戦に次ぐ敗戦により城山まで撤退。兄弟以上に仲がよかつたされる『別府晋介』ら数名が見守る中、西郷の「晋どん、ここらでよか」の言葉に涙ながらに刀を抜き、「ごめんやったもんせー」と叫び介錯。

半次郎は最後まで徹底抗戦しましたが、額に銃弾を浴び絶命しました。政府軍の検査書によると、「左太ももに銃創、右足に刀創、左中指に刀創痕、下腹部より腰部に貫通した銃創、こめかみ部に貫通した銃創、頭部に刀創」と記述されており、凄まじさが見て取れます。西郷隆盛に従い戦い抜いた中村半次郎の最後は、相応しい壯絶な最期だったようです。



ソソモ明治維新トハ…

江戸幕府に対する倒幕運動から、明治政府による天皇親政体制への転換及び法制・身分制・地方行政・金融・流通・経済・文化・教育・外交・思想政策など多岐に及ぶ一連の改革のことを指すそうです。要するに、政治・産業・経済から国民の日常生活に至るまでこれまでと変わった時期のことです。

西南戦争 官軍戦没者慰靈塔 ~ 祇園之洲 ~

官軍将兵の1,270人が祀られる④慰靈塔が鹿児島市の祇園之洲にあります。

以前、福島県会津若松市を訪問した際、戊辰戦争の薩軍戦死者のお墓を参拝してきました。今でも怨念の残ると言われる我が郷土先輩方の御靈を崇め奉り、その一帯が、きれいに管理されてあったことを覚えています。



明治初期に日本各地で勃発していた士族反乱の中でも最大規模のものが西南戦争です。西南戦争は郷土の偉人、西郷隆盛を盟主にした士族による武力反乱で、熊本、宮崎、大分、鹿児島で繰り広げられた国内で最後の内戦となりました。鹿児島では丁丑戦として語られています。

戦渦では鹿児島各地、県内外の同志が官軍、薩摩郡に袂を分け戦いました。この戦で官軍6,840人、薩軍6,400人あわせて13,240余人の先輩方が戦死。

先日、地元の①伊集院の先輩方163人の墓を見つけたので手を合わせてきました。

他に有名な②中津隊や③14歳で戦死した方のお墓もあります。

西軍墓地 ~ 福島県会津若松市 ~ 現在の基礎『明治維新』の陰に遠く眠る地元先輩方の御功労にも思いを馳せたいものです

